

平成 20 年度 事業報告

I. 各部の活動

1. 総務部

(1) 会員の状況

普通会員 16,094 名、特別会員 2,114 名、賛助会員 86 名、
総会員数 18,284 名

(2) 総会・全国大会の開催

第 48 回全国総会・全国大会 平成 20 年 5 月 17 日
ホテルメトロポリタン山形

- ・日本リウマチ友の会賞第 5 回授与
宮坂信之（東京医科歯科大学附属膠原病リウマチ内科）
東京女子医科大学膠原病リウマチ痛風センター

(3) 理事会の開催

- ①平成 20 年 7 月 12・13 日 ②平成 20 年 11 月 1 日
- ③平成 21 年 3 月 14 日 ④平成 21 年 5 月 15 日

(4) 支部長会の開催

平成 20 年 10 月 7・8 日（46 支部） 東京・ゆぼうと（五反田）

(5) 新支部長研修 平成 20 年 8 月 4・5 日

（茨城・千葉・滋賀・大阪・岡山・広島）（オブザーバー 鳥取）

(6) 支部との連絡（「友の会だより」の発行等による）

(7) 支部運営に関する相談支援

- ・沖縄支部総会 支部継続について（三浦副会長）平成 20 年 6 月 22

日

- ・鳥取支部再発足 平成 20 年 11 月 2

日

(8) 新入会員に対する「定款」「リウマチ手帳」の配布

- ・特別会員に「チラシ」配布

(9) 会員との連絡

(10) ホームページリニューアル運用

- (11) 役員選考委員会 平成 20 年 6 月 21 日・平成 21 年 2 月 20 日
平成 21・22 年度役員候補者選出

(12) 関係団体との協働

障害者団体連絡協議会

- 平成 20 年 4 月 23 日 総会（監査 4 月 18 日）（会長）
平成 20 年 6 月 20 日 裁判員制度に関する研究会（以後 3 回）
（会長・末武副会長）
・パンフレット作成
平成 21 年 3 月 19 日 学習会「障害者自立支援法の見直しについて」

日本障害者協議会

- 平成 20 年 10 月 31 日 障害者自立支援法撤廃フォーラム
（日比谷野外音楽堂 理事 7 名）

障害者差別禁止法（JDA）を実現する全国ネットワーク

- 平成 20 年 11 月 10 日 平成 21 年 3 月 9 日
「障害者権利条約」に関するヒアリング（外務省、厚生労働省）

患者の声を医療政策に反映させるあり方協議会

- 平成 20 年 7 月 8 日 設立総会、勉強会 4 回（7/19 日、9/3 日、11/22
日、平成 21 年 2/14 日）

全国難病センター研究会

- 平成 20 年 12 月 3 日 総会（会長）

(13) 総務委員会開催（9回）

(14) 協和監査法人 高山昌茂公認会計士と公益法人移行・新公益法人会計について協議 3回

(15) 援助金（敬称略）

（財）日本リウマチ財団 1,000,000 円

（社福）東京都共同募金会 300,000 円

計 1,300,000 円

(16) 寄付（敬称略）

宮坂 信之 5240,000 円

山形県（第 48 回全国大会開催事業） 500,000 円

中外製薬株（第 48 回全国大会開催事業） 300,000 円

参天製薬(株) (第 48 回全国大会開催事業)	300,000 円
市橋 輝彦会員ご遺族	300,000 円
山形市(第 48 回全国大会開催事業)	250,000 円
匿名	120,000 円
小宮山 功三	100,000 円
伊藤	100,000 円
その他	697,458 円
計	3,191,458 円

◆寄付物品・他(敬称略/順不同)(注:支部へ配布)

ニューグリッパー700枚、ドアノブ回し1400個、座薬挿入器150個、水道栓まわし200個	ファイザー(株)
リウマチノート 600部	エーザイ
(株)	
目薬さし100個、RA なび 70部	参天製薬
(株)	
快適生活ハンドブック 200冊	中外製薬
(株)	
介護保険制度のパンフレット 50部	長寿社会開発センター

◆寄贈本・他(敬称略/順不同)

関節リウマチ 正しい治療がわかる本	尾崎 承一
MR になってよかったこと (MR 教育センター設立 10 周年記念論文コンクール入賞作品)	(財) 医療情報担当教育センター
からだの変化と住まい(福祉住環境コーディネーター講座 医療編)	ユーキヤン
はたらく・くらすを支えるセルフ 激動の 30 年	全国社会就労センター協議会
からだをまもる免疫のふしぎ	羊土社
日本リウマチ財団ニュース No. 86/No. 87/No. 88/No. 89 各 150 部	
日本リウマチ財団 設立 20 周年記念誌 10 部	(財) 日本リウマチ財

団
 ササッとわかる最新「関節リウマチ治療法」 川合
 眞一
 第30回総合リハビリテーション研究大会報告
 (財)日本障害者リハビリテーション
 協会
 温泉療法医会 会報 48・49
 日本温泉気候物理医学会雑誌 72 巻 日本温泉気候物理医学
 会
 補装具・日常生活用具給付等ガイドブック 成田す
 みれ
 障害があったから～社会の壁を乗り越えて～ 全国肢体障害者団体連絡協
 議会
 不器用な医師たちと泣き虫看護婦さん 今野
 孝彦
 平成 20 年度「心の輪を広げる体験作文」入賞作品集「出会い、ふれあい、心の
 輪」
 内
 閣府
 家庭医学大事典 松野
 博明
 ノーマライゼーション 12 月号 4 冊 日本障害者リハビリテーション
 協会
 医療費のしくみ 川越
 満
 とともに生きる 橋本
 博史
 老化・加齢について考える 小林
 茂人
 ステロイドがわかる本・正しいステロイド剤の使い方 宮坂
 信之
 関節リウマチの本(全支部へ) 森田 瑞
 枝
 40 歳からの女性の医学－関節リウマチ－(田中良哉著) 岩波書店編
 集局ナオミの日記 大脇
 美津子

2. 支部活動助成事業部

- (1) 支部運営費・委員活動費 (46 支部)・周年支部への助成 (9 支部)
- (2) 第 48 回全国総会・全国大会への支部代表参加助成 (44 支部)
- (3) 支部長会 (45 支部)、新支部長研修 (6 支部、オブザーバー鳥取) への参加助成
- (4) 療養医療講演会 (217 件)・写真展 (37 支部) の助成
- (5) 支部活動支援
 - ・公益法人会計「諸表作成の手引き」作成
 - ・鳥取支部再発足 総会・講演会
- (6) 支部記念大会へ出席(会長)
愛知 岡山 愛媛 富山 岐阜 山梨 高知 岩手
- (7) 「友の会だより」の発行等による支部との連絡—支部委員数分を送付
- (8) IT 化推進事業
- (9) 『流』他資料、寄贈品の配布 (小さな自助具、リウマチ財団ニュース・名簿等)
- (10) 支部活動助成事業部委員会 1 回

3. 出版事業部

- (1) 『流』の発行
 - 259 号 第 48 回総会・大会のお知らせ、痛みのコントロール
 - 260 号 リウマチ手帳
 - 261 号 第 48 回総会・大会報告
 - 262 号 リウマチ患者の療養生活を支える諸制度
 - 263 号 生活便利帳<6>—自助具編
 - 264 号 リウマチとリハビリテーション
第 49 回全国総会・全国大会のお知らせ
 - 265 号 特別会員名簿
- (2) 出版事業部委員会 (6 回)

4. 社会活動事業部

- (1) 国会・厚生労働省等への働きかけ
 - ①第 48 回大会決議「私たちの願い」提出 (厚生労働大臣宛)
 - ②リハビリテーションの診療報酬見直しに関する実態調査 (身障手帳所

持会員 3,000 名対象)

- ③「リウマチのリハビリテーションに関する要望書」提出
 - (中) 日本リウマチ学会
 - (社) 日本リハビリテーション医学会
 - (社) 日本整形外科学会
 - 日本臨床リウマチ学会
 - ④リウマチ薬の早急な認可 (2 剤認可)
 - ⑤平成 20 年 10 月 31 日「障害者自立支援法撤廃」大フォーラムに参加
(理事 7 名)
 - ⑥厚生労働省「リウマチ・アレルギー相談員研修」講師 (会長)
 - ・リウマチ・アレルギーシンポジウム
(平成 20 年 11/16 名古屋 愛知支部長 平成 21 年 2/8 横浜 会長)
 - ⑦「免疫異常研修会」講師 (会長)
 - ⑧リウマチの診療ガイドライン評価－患者の視点から (理事 4 名協力)
- (2) 支部を中心とする地方自治体への働きかけ
- ・大学病院を含む中核病院にリウマチ科の設置や専門医の派遣要請
 - ・各地での看護学校・ヘルパー研修に『2005 年リウマチ白書』ほか資料提供
 - ・ヘルパー研修、ケアマネージャー研修に講師として参加
 - ・地域福祉計画への参加
 - かわさき基準推進協議会委員会 (会長 末武副会長)
 - 自助具モニター協力 (会員 6 名)
 - 自動販売機 JIS 化検討委員会 (会員 4 名)
- (3) 啓発活動
- ①資料配布
 - ポスター、チラシ配布 (特別会員、支部)、英文パンフ作成、入会案内、『2005 年リウマチ白書』<啓発編>等配布
 - ②写真展パネル「リウマチ この身近な難病」貸出し (36 件)
 - 写真パネル追加作成 ・48 回全国総会・全国大会
 - ③日本リウマチ学会 (第 52 回) 北海道
 - 平成 20 年 4 月 20 日～23 日 受付・展示 (会長、北海道支部、事務局長他)
 - 日本リウマチ財団
 - 平成 20 年 6 月 6 日 シンポジウム (会長)
 - 平成 20 年 9 月 27 日 日本リウマチ財団 20 周年記念式典・シンポジ

ウム

(会長・副会長 2 名・理事 2 名・埼玉支部 4 名・神奈川支部 2 名・事務局長他 3 名)

平成 20 年 11 月 14 日 災害時リウマチ患者支援事業委員会 (会長)

④アジア太平洋リウマチ学会

平成 20 年 9 月 23～26 日 自助具展示、資料配布

リウマチの啓発活動

- ・NHK「医療再建」(会長)
- ・朝日新聞<患者を生きる>会員 (岡本幸子・飛河克子・武信英雄)
- ・クリニシアン執筆 (会長)
- ・ロハスメディカル 友の会紹介
- ・集中 (会長)
- ・ノーマライゼーション エンジョイライフ (会員岡本幸子 自助具

紹介)

・製薬企業関係

製薬協 患者会セミナー 2回

製薬協 くすり相談対応検討会 2回 (会長)

社員研修 2件 (会長)

MR 教育センター設立 10 周年記念フォーラム (全国 5 か所 会長)

メディアフォーラム (会長)

- ・患者の声を医療政策に反映させるあり方協議会 勉強会 4 回 (会長)
- ・医療政策サミット「2009 年医療政策」(会長)
- ・アンケート調査、モニター協力

からだに優しいジーンズ (男性用) モニター (会員 11 名)

自動販売機 JIS 化モニター (東京会員 4 名)

(4) 特別会員への加入依頼 (『2005 年リウマチ白書』<啓発編>同封)

(5) 社会活動事業部委員会 (2 回)

5. 自助具・図書事業部

- (1) 療養のための日常生活用品の紹介と斡旋
- (2) 「生活便利帳<6>-自助具編-改訂版」発行
- (3) 自助具の研究・開発
- (4) 展示用「自助具」の貸出し・見直し
- (5) 自助具の研究機関に開発の働きかけ

(6) 既刊『流』『リウマチ手帳』等の頒布

(7) 自助具・図書事業部委員会 (6回)

6. 相談事業部

(1) 医療相談事業の実施

専門医による電話医療相談 (12回)・文書相談 (30件)

(2) 療養医療講演の実施

・全国大会

・支部公開講演会 (217件)

・共催公開講演会

①市民公開講演会 (西東京リウマチ医の会)

②リウマチ市民セミナー (山形新聞社)

③患者さんのためのリウマチ講演会 (国立病院機構相模原病院)

(3) 電話等による療養生活相談 (7,000件)

II. 創立50周年記念事業

1. 創立50周年記念大会開催準備

2010年5月22日(土)

会場 京王ホテルプラザ

2. 実態調査準備

・実態調査委員会 5回

・予備調査実施 2008年12月～2009年1月

対象：会員200名(回答143名)

3. その他